

2018

せきれい

宝塚野鳥の会会報
Vol 106 AUTUMN



宝塚野鳥の会

せきれい 2018年 秋号

目 次

宝塚野鳥の会趣旨	川合 寛	2
宝塚野鳥の会標語	河中 三朗	2
寄稿		
遙かスイス・グリンデルワルトでミニ探鳥	谷 悦子	3
カワセミさんにお聞きしたくて	小島 道子	5
18.5月 マレーシア探鳥記	持田 倫子	7
三太郎日記 14	彦根 宏道	15
野鳥川柳	武田 玲子	22
フォトコーナー	持田倫子・山尾文明	23
事務局便り		
行事予定10月～12月	片山 忠	24
活動報告7月～9月	〃	25
会員異動(6月～8月)	片山 忠	25
定例探鳥会案内9月～12月	事務局	26
定例探鳥会で見られた野鳥リスト6月	〃	27
新聞拾い読み		
野鳥撮影マナーいろいろ	事務局	32
裏表紙によせて	松村 基子	33
表紙画	西村 亘	
裏表紙画	松村 基子	

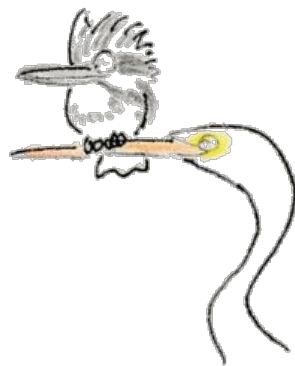


イラスト 久保由紀子さん



裏表紙に寄せて

毎年夏の終わりには、ボヤいているような気がするが、それにしても「いのちにかかわる暑さ」の報道に驚かされ続けた酷暑だったこの夏。

私事ではあるが、東京で働いている独り者の息子が緊急入院してしまって思いがけずに、東京は町田市の彼の住まいに暮らす日が多くなってしまった。毎朝早く起きて、郊外の坂道を歩き、成瀬杉山神社の鳥居をくぐり、静かな階段を上って息子の病氣治癒を願って手を合わせ拍手を拍っている。

皆様ご存知の文部省唱歌の「若葉」は、鹿児島から上京し、このあたりに住んでいた、松永みやを という人が昭和 17 年作詞したもので、境内に歌碑がある。

- | 「若葉」 | 作詞 松永みやを | 作曲 平岡均之 |
|---|----------|---|
| 1 あざやかなみどりよ、
あかるいみどりよ、
鳥居をつつみ、
わら屋をかくし、
かおる、かおる、
若葉がかおる、 | | 2 さわやかなみどりよ、
ゆたかなみどりよ、
田はたをうずめ、
野山をおおい、
そよぐ、そよぐ、
若葉がそよぐ、 |

主人は、歌碑の前でこのさわやかな歌を大きな声で歌って奉納している。境内の木々に飛び交う鳥も、朝歩きで見かける鳥もこの土地では、オナガにキジバト。私にとっては、オナガは飛んだ姿も、この間の遠隔地探鳥会で佐賀県に行ったときに感動して見たカササギに似て、なかなか優美で結構絵になると思っているが。

どうも関西のヒヨドリなみに、庭に来ては実を食べたり、他の小鳥を追い払ったり、その鳴き声の「ゲーイ ギャーギャー」という品のなさが災いして、あまり評判がよろしくない。

でも、姿も色も結構美的ですよと援護しておきたい。

松村 基子

★オナガ スズメ目 カラス科 L=34~39cm

東南アジアに生息する留鳥で、かつては日本全土で見られたが、近年西日本での繁殖は確認されておらず、すっかり東日本の鳥となった。

食性は雑食で昆虫、果実などを常食とする。木の上の高いところに巣をつくり、カラスの仲間とあって群れて行動し、学習能力が高い。

出典 ウィキペディア





オナガ

せきれい 通刊 106号

発行日 平成30年10月1日(秋号) (年4回発行)

発行所 宝塚野鳥の会事務局

〒665-0046 宝塚市福井町26-14 片山 忠 方

編集 せきれい編集委員会

ホームページ <http://yachou-takarazuka.life.cocan.jp/>

【無断禁転載】